

大支援研ニュース

特別支援教育

平成22年7月23日発行
大阪府支援教育研究会
会長 左近 洋二
(枚方市立香里小学校長)

8月号の
発行は未定で
す。

<http://daishienken.visithp.com/>

ニュースや本会活動への問い合わせ・ご意見は、Mailにて件名に「大支援研問合せ」など「大支援研」を入れてください。

jimukyoku2009@daishienken.visithp.com

アドレスをテキストで載せるとスパムメールが多数届いてしまうので、画像で張り付けてあります。

今後の役員総会予定 本部役員、支部役員の方はご予約ください。_

平成22年9月 9日(木)午後3時～5時 アウィーナ大阪 3階 信貴の間

平成23年1月13日(木)午後3時～5時 アウィーナ大阪 3階 信貴の間

大支援研 ICT活用プロジェクト夏期講座の一次案内 案内添付 申し込み必要

日時：平成22年8月17日(火)・18日(水) 午前9時30分～午後5時

会場：大阪府立寝屋川支援学校 <http://www.osaka-c.ed.jp/neyagawa-y/>

講座は、両日とも午前の部(AM)9:30～12:30、午後の部(PM)14:00～17:00で設定しておりますが、講座によっては、複数の時間帯にまたがるものもございます。各講座の時間帯をご確認のうえ、参加講座をお選びください。

A あなたも作れるFlash講座 講師：神佐 博 先生(部分参加不可)(要：パソコン)	G 無料で使えるオンラインストレージ 講師：糸川美和子 先生
B 製作講座Ⅰ 定員15名 講師：禿嘉人 先生 外山世志之 先生 谷本式慶 先生 (材料費：200円～1000円程度)	H 苦手な算数を楽しく学ぶ！ 教育支援ソフトによるアプローチ 講師：近藤春洋 先生
C 製作講座Ⅱ 講師：禿嘉人 先生 外山世志之 先生 谷本式慶 先生 (材料費：1000円+オプション)	I マルチメディアDAISYの紹介と体験 講師：田中直壽 先生
D 携帯式の歩行者信号機をつくろう 講師：田中敏弥 先生 (中級程度)(材料費：1500円)	J PICとJISの絵記号を使った指導の実際 講師：榎場政晴 先生
E ムービーメーカーを使った簡単動画 講師：織田晃嘉 先生 (要：パソコン持参)	K AAC入門 講師：川村弘之 先生
F パワーポイントで作る皆で楽しめるクイズ大会 講師：根本貴明 先生 久津名裕子 先生(要：パソコン)	二次案内や変更点はHPにアップされます。

実技研修会

申し込みは終了しました

平成22年 8月 9日(月) 10時～16時 場所 アウィーナ大阪 葛城、信貴

講師 象の会 (内藤 壽・松永 榮一・朝井 翔二 各先生)

施設見学研修会 かねでんエルハート <http://www.klh.co.jp/index2.html>

平成22年8月25日(水) 9:30～12:00 **申し込みは終了しました**

定員を超えましたので、主催者で抽選しました。

府内各学校の研修会

平成22年度 大阪教育大学附属特別支援学校公開研修会 **案内をご覧ください 申し込み必要**
 主催 大阪教育大学附属特別支援学校
 場所 大阪教育大学附属特別支援学校本校

	開催日時	研修テーマ・概要
1	8月25日(水)午前	「FBM（ファシリテーション・ボール・メソッド）の基礎と実際」 本校教諭 大島 昇
2	8月25日(水)午後	「小学部における『こくご』の取組み」 本校 小学部教諭・本校 元教諭
3	8月26日(木)午前	「てんかんがある子どもへの支援」 本校教諭 坂下茂
4	8月26日(木)午後	「多様な動きをつくる運動（遊び）」 本校教諭 金川朋子 郡千春 芥川豊和 瀧野豊

資料代は各講座 ￥500 午前10:00～12:00 午後13:30～15:30

E-mail: fuyoken@cc.osaka-kyoiku.ac.jp 申し込みはメールを基本とします。

他団体の研修

夏期セミナー大阪ムーブメント教育研究会のご案内 **案内添付 申し込み必要**

主催 日本ムーブメント教育・療法協会 大阪支部

<http://homepage2.nifty.com/osaka-movement/>

日時 8月28日(土)～29日(日) 場所 大阪国際会議場 1003会議室

テーマ 発達を援助する教育・福祉の実践 内容 自立活動に活かすムーブメント教育・療法
 今年は全国で3カ所開催。そのうちの一つです。また、大阪大会5周年の記念大会ですので、
 本部より有数の講師陣をお招きしております。 参加費 一般 10000円

研修講座「応用行動分析学（ABA）による自閉症指導の最前線」 **案内添付 申し込み必要**

主催 関西国際大学子育て支援センター（センター長 藤田継道）

平成22年8月21日(土)10時—17時 場所 関西国際大学 5階 507講義室

中野良顯先生 講義①＝問題行動の見方と指導方法、学習態度の形成、言語の基礎をなす認知機能の指導
 講義②＝言語指導 講義③＝友達との遊び方の指導

井上雅彦先生 講義④＝高機能自閉症・アスペルガー障害への青年期の支援—不登校・家庭内暴力へのアプロ
 ーチ—講義⑤＝ペアレントトレーニングと家族支援プログラムを地域に広げる

<参加費用>:8,000円 ファックスまたはメールで申し込み <締め切り>8月17日(火)午後5時

平成 22 年（2010 年）8 月 4 日

大阪府支援教育研究会会員 様
特別支援教育関係者 様

大阪府支援教育研究会
会 長 左近 洋二
(枚方市立香里小学校 校長)

大支援研 ICT 活用プロジェクト夏期講座 2 次案内

大阪府支援教育研究会 ICT 活用プロジェクト夏期講座を下記の要領で実施いたします。
多数のご参加をお待ちしております。

記

1. テーマ 9 月から役立つ ICT 活用
2. 日 時 8 月 17 日（火）、18 日（水）9:30～17:00
3. 会 場 大阪府立寝屋川支援学校 <http://www.osaka-c.ed.jp/neyagawa-y/>
〒572-0854
大阪府寝屋川市寝屋川公園 2100 番地 TEL: 072 (824) 1024
■JR 学研都市線（片町線）をご利用の方
・「東寝屋川」駅下車 西北へ約 1 km
・「星田」駅下車 西へ約 1.2 km
■京阪電鉄をご利用の方
・「寝屋川市」駅前より 京阪バスで「大阪病院前」下車 西へ 500m
・「枚方市」駅前より京阪バスで「大阪病院前」下車 西へ 500m
※できる限り公共交通機関でのご来場をお願いします。
4. 参加費 無料（ただし、材料費等が必要な講座があります）
5. 定 員 各講座先着順で定員まで受け付け：申し込み状況を HP でお知らせします。
6. 申し込み 下記申込先まで、以下の内容を明記の上、
e-mail または fax にてお申し込みください。
1) 氏名・所属 2) 連絡先（e-mail または fax）
3) 参加希望講座記号 4) 懇親会参加の有無（17 日講座終了後開催）
(※会場予定 東寝屋川駅近辺のお店)
7. 申し込み先 平峰 厚正（泉南郡熊取町立西小学校）
問い合わせ fax：072-452-2962
e-mail：ict2010@daishienken.visithp.com
※問い合わせはできる限り、e-mail にてお願いします。
なお件名は「大支援研 ICT 活用夏期講座 問い合わせ」をお願いします。

8. 講 座

講座は、両日とも午前の部（AM）9：30～12：30、午後の部（PM）14：00～17：00 で設定しておりますが、講座によっては、複数の時間帯にまたがるものもございます。各講座の時間帯をご確認のうえ、参加講座をお選びください。

講座一覧

※別紙や大支援研 HP に講座内容概略または必要な物などが書かれています。必ずご覧ください。

記号	講 座 名	17日 (火)		18日 (水)	
		AM	PM	AM	PM
A	あなたも作れるFlash講座 講師：神佐 博 先生 (部分参加不可) (要：パソコン持参) 定員15名		○	○	○
B	製作講座Ⅰ 講師：禿 嘉人 先生 外山 世志之 先生 谷本 式慶 先生 (材料費：200円～1000円程度) 定員15名	○			
C	製作講座Ⅱ 講師：禿 嘉人 先生 外山 世志之 先生 谷本 式慶 先生 (材料費：1000円+オプション) 定員15名		○		
D	携帯式の歩行者信号機をつくろう 講師：田中 敏弥 先生 (中級程度) (材料費：1500円) 定員10名			○	○
E	ムービーメーカーを使った簡単動画 講師：織田 晃嘉 先生 (要：パソコン持参) 定員15名	○	○		
F	パワーポイントで作る皆で楽しめるクイズ大会 講師：根本 貴明 先生 久津名 裕子 先生 定員20名			○	○
G	無料で使えるオンラインストレージ 講師：糸川美和子 先生 定員19名	○			
H	苦手な算数を楽しく学ぶ！ 教育支援ソフトによるアプローチ 講師：近藤 春洋 先生 定員30名	○			
I	マルチメディアDAISYの紹介と体験 講師：田中 直壽 先生 定員20名		○		
J	PICとJISの絵記号を使った指導の実際 講師：榎場 政晴 先生 定員20名			○	
K	AAC入門 講師：川村 弘之 先生 定員20名				○

※ 詳細がまだ未確定な講座もあります。決まり次第 HP に UP します。HP もご確認ください。

9. 懇親会 17日(火)の講座終了後、懇親会を予定しております。
(参加費は実費で、会場は当日、お知らせします。会場は東寝屋川駅近辺です。)
参加いただける方は、申し込み時にお知らせください。

10. 備 考 ※定員に満たない講座は、当日参加も可能です。
HP の参加者状況をご確認ください。
ただし、準備上の都合がありますので、できる限り、8月10日までに事前申し込みをお願いします。
※参加の可否についてメール又はFAXで連絡します。
※講座A,Eは、「要：パソコン持参」です。講座内容詳細の備考欄をご確認の
うえ、指定の条件のパソコンをご持参ください。
※各講座の会場は、決まり次第 HP にてお知らせします。
※上靴をご持参ください。(靴入用のビニル袋は受付時にお渡しします。
靴は各自の講座会場までご持参ください。)
※寝屋川支援学校は寝屋川公園内にあるため学校近辺には食事場所がありません。

(東寝屋川駅周辺には店有り)
※寝屋川公園内の有料駐車場は利用可能です。

大支援研 ICT 活用プロジェクト夏期講座 各講座内容概略と受講者数 (8月4日現在)

各講座内容の概略です。備考欄には、参加に必要な機器や持参する物等の記載がございますので、よくお読みください。

講座A	17日(火) 14:00~17:00、18日(水) 9:30~17:00	定員15名	希望者8名
講座名	あなたも作れるFlash講座		
講師	神佐 博 先生 (石川県立七尾特別支援学校 輪島分校教頭)		
内容&紹介	ひらかなやカタカナのソフトボードを使っての学習ソフト作りです。最新のKanzaSoftで紹介しています。「動物なまえ当てクイズ」のテンプレートで、各自がオリジナルのイラストなどを用意して製品を作り上げます。		
備考	※講座Aは、Macromedia FlashまたはAdobe Flashの製品版か体験版がインストールされたパソコンが必要です。講座補助スタッフがつきます。		

講座B	17日(火) 9:30~12:30	定員15名	希望者7名
講座名	製作講座1		
講師	禿 嘉人 先生 (東京都立城南特別支援学校教諭) 外山 世志之 先生 (東京都立光明特別支援学校教諭) 谷本 式慶 先生 (東京都立八王子東特別支援学校教諭)		
内容&紹介	簡単なスイッチ製作: プッシュスイッチ, BDアダプター, ひもスイッチ, ミニ扇風機などをそれぞれ製作していきます。		
備考	材料費: 200円~1000円程度。講座補助スタッフがつきます。		

講座C	17日(火) 14:00~17:00	定員15名	希望者7名
講座名	製作講座2		
講師	禿 嘉人 先生 (東京都立城南特別支援学校教諭) 外山 世志之 先生 (東京都立光明特別支援学校教諭) 谷本 式慶 先生 (東京都立八王子東特別支援学校教諭)		
内容&紹介	宝石箱VOCAの製作。講座補助スタッフがつきます。		
備考	材料費: 1000円+オプション		

講座D	18日(水) 9:30~17:00	定員10名	希望者3名
講座名	携帯式の歩行者信号機をつくろう		
講師	田中 敏弥 先生(大阪市立住之江特別支援学校教諭)		
内容&紹介			
携帯型の歩行者信号機を作り、その活用を考えます。AVRマイコンを使い、半田付けによって電子回路を作ります。			
備考			
中級程度の電子工作技能が必要です。製作費用、1500円です。補助スタッフがつきます。			

講座E	17日(火) 9:30~17:00	定員15名	希望者8名
講座名	ムービーメーカーを使った簡単動画		
講師	織田 晃嘉 先生(大阪府立茨木支援学校教諭)		
内容&紹介			
ウィンドウズに最初から入っているムービーメーカーというソフトを使って動画の必要な部分を切り取ったり、画像効果や字幕を付ける等の簡単な動画編集をおこないます。動画もビデオカメラではなく、デジカメで撮影した動画を取り込む等、より手軽に動画編集を行う方法について紹介します(お持ちの方は動画の撮影できるデジカメもご持参ください)。講座補助スタッフの指導が受けられます。			
備考			
Windowsのパソコンが必要です。動画撮影が可能なデジカメもできれば、ご持参ください。講座補助スタッフがつきます。			

講座F	18日(水) 9:30~17:00	定員20名	希望者12名
講座名	パワーポイントで作る皆で楽しめるクイズ大会!		
講師	根本 貴明 先生(大阪府立豊中支援学校教諭) 久津名 裕子 先生(大阪府立吹田支援学校教諭)		
内容&紹介			
パワーポイントを使って、パネル16分割クイズや、シルエットクイズを作ってみましょう。集会等でみんなで楽しめますよ。参加者の皆さんには教材の紹介と、実際に演習をしてクイズを作ってみましょう。講座補助スタッフの指導が受けられます。			
備考			
パソコンは講座で用意しています。講座補助あり。			

講座G	17日(火) 9:30~12:30	定員19名	希望者2名
講座名	無料で使えるオンラインストレージ		
講師	糸川 美和子 先生(大阪府立堺支援学校教諭)		
内容&紹介			
USBメモリもフロッピーも使えない時、インターネット環境とメールアドレスがあれば、オンラインストレージを利用して、簡単にデータのバックアップをとる事が出来ます。その方法を紹介します。			
備考			
パソコンは講座で用意しています。講座補助スタッフがつきます。			

講座H	17日（火）9:30～12:30	定員30名	希望者9名
講座名	苦手な算数を楽しく学ぶ！教育支援ソフトによるアプローチ		
講師	近藤 春洋 先生（YCCこども教育研究所）		
内容&紹介			
パソコンを活用した認知特性に基づいたスモールステップによる支援で、苦手な算数を楽しく学ぶことができるようになります。『うちの子がこんなことができるようになるなんて』『10分も集中できなかつた子が、パソコンだと集中できるんですね』おかあさん達も感激。パソコンを使った支援がなぜ効果を上げるのか？ICT活用プロジェクトならではの内容です。			
備考			
講座補助スタッフつきます。			

講座I	17日（火）14:00～17:00	定員20名	希望者6名
講座名	マルチメディアDAISYの紹介と体験		
講師	田中 直壽 先生（大阪府立藤井寺支援学校教諭）		
内容&紹介			
『マルチメディアDAISY(デイジー)』は、ディスレクシアの人々にも有効であることが証明され、欧米ではすでに教科書などの配布形式としてメジャーになっています。是非、この講座で『マルチメディアDAISY(デイジー)』を体験してみてください。			
備考			
WindowsXPまたはビスタのパソコンをお持ちの方は、DAISY再生ソフトのAMIS（アミ）をインストールしてDAISYを体験することができます。Windows98または2000のパソコンなら、DAISY再生ソフトのLpPlayerJP（エルピープレイヤー）をインストールしてDAISYを体験することができます。			
備考			
講座補助スタッフがつきます。※可能ならばWindowsXPをご持参ください！			

講座J	18日（水）9:30～12:30	定員20名	希望者4名
講座名	PICとJISの絵記号を使った指導の実際		
講師	榎場 政晴 先生（大阪府立茨木支援学校教諭）		
内容&紹介			
カナダ生まれの「PIC」シンボルと経済産業省が制定した「JISの絵記号」、くすりの適正使用協議会が製作した「葉の絵文字」をどのように使えばいいのか、実際にシンボルのカードを作りながら参加者の皆さんと考えたいと思います。			
備考			
講座補助スタッフがつきます。			

講座K	18日（水）14:00～17:00	定員20名	希望者2名
講座名	AAC入門		
講師	川村 弘之 先生（大阪府立高槻支援学校教諭）		
内容&紹介			
AACの基礎として、コミュニケーション獲得の道筋、アシスティブテクノロジー活用場面の紹介などを講義形式で行います。想定している障害種は知的障害と肢体不自由です。簡単なワークも行います。			
備考			
講座補助スタッフがつきます。			

平成22年度 大阪教育大学附属特別支援学校

公開研修会開催要項

本校では、日頃の教育実践及び研究の成果をもとに、本校教職員等が講師となり、公開研修会を開催いたしております。この研修会を地域支援の一環とし、特別支援教育に携わっておられる先生方等と、より積極的な実践交流や情報交換を行い、共に専門性の向上に取り組んでいきたいと考えております。ご参加の程よろしくお願いたします。

	開催日時	研修テーマ ・ 概要	講師・定員等 *敬称略
1	8月25日 (水) 10:00 ~12:00	<p>「FBM(ファシリテーション・ボール・メソッド)の基礎と実際」</p> <p>ファシリテーション・ボール・メソッド (FBM) は、空気量を調整した柔らかいボール=ファシリテーション・ボール (FB) を媒介にした「からだ」への教育的アプローチ法です。FB によって重力の負荷が軽減されること (重力の免荷作用) を利用して、心身のリラクゼーションを促し、子どもの自発的な動作を引き出すことができます。</p> <p>今回の公開講座では、FBMの入門として体験をしていただきながら、楽しくFBMの基礎を学んでいただきます。</p>	<p>本校教諭 大島 昇 (FBMインストラクター)</p> <p>*定員： 30名 *実技を中心に行います。 運動できる服装、お茶、タオルをご持参ください。</p>
2	8月25日 (水) 13:30 ~15:30	<p>「小学部における『こくご』の取組み」</p> <p>小学部では昨年度、本学特別支援教育講座の井坂行男准教授と連携し「こくご」の授業において「支援的方法」に基づいた授業研究を「劇遊び」を題材に各グループで行ってまいりました。その、実践報告をさせていただきます。</p>	<p>本校 小学部教諭・ 本校元教諭</p> <p>*定員： 50名</p>
3	8月26日 (木) 10:00 ~12:00	<p>「てんかんがある子どもへの支援」</p> <p>てんかんの診断や治療には、発作を見かけた周囲の人からの報告・情報が役に立ちます。ビデオを見ながら、発作時の介助と観察のポイントをお伝えします。学校で役に立つさまざまな支援例も紹介します。</p>	<p>本校教諭 坂下 茂</p> <p>*定員： 30名</p>
4	8月26日 (木) 13:30 ~15:30	<p>「多様な動きをつくる運動(遊び)」</p> <p>新学習指導要領では、「体づくり運動」を小学校低学年から取り組むようになり、「多様な動きをつくる運動 (遊び)」が規定されました。また、知的な障がいのある子どもや発達障がいのある子どもたちは、動きのぎこちなさの課題があります。</p> <p>本年度小学部の「うんどう」授業では、ムーブメント教育・療法の手法を取り入れ、カラーフープやカラーロープ等の遊具や音楽を取り入れ取り組んでいます。小学部での実践を紹介し、実技を通して「多様な動きをつくる運動 (遊び)」について、一緒に研修しましょう。</p>	<p>本校教諭 金川朋子 郡 千春 芥川 豊和 湊野 豊</p> <p>*定員： 60名 *実技を中心に行います。 運動できる服装、体育館シューズ、お茶、タオルをご持参ください。</p>

《参加を希望される方へ》

1. 研修会場及び申し込み先（問い合わせ先）

E-mail : fuyoken@cc.osaka-kyoiku.ac.jp 申し込みはメールを基本とします。

- ① 氏名
② 所属
③ 希望講座
④ 連絡先
- を記入して、メールでお申し込みください。

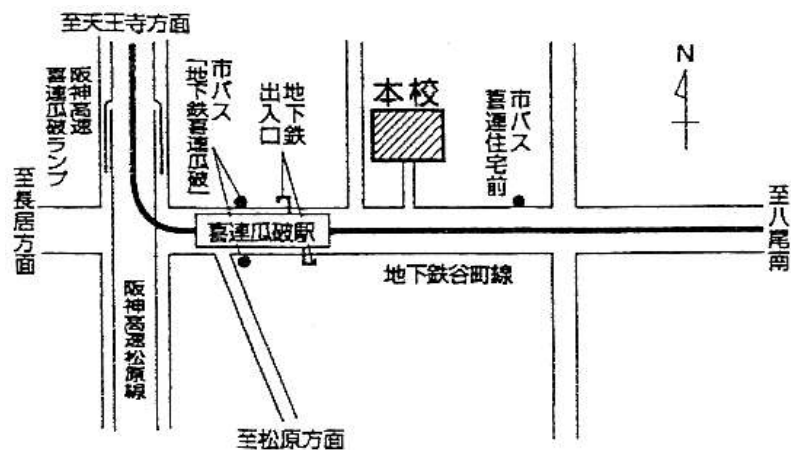
- * 定員になり次第締め切らせていただきます。
定員になりました講座は本校のホームページに記載いたしますのでご覧ください。
- * 連絡がない場合は参加可能とお考えください。不明な場合はお問い合わせ下さい。

2. 研修会の資料代について

- ・資料代は各講座 ¥500とさせていただきます。
- ・当日、受付にてお支払いください。

3. その他

- ・講座によっては実技を行います。持ち物、服装などご準備ください。
- ・昼食については、持参されるか学校周辺の飲食店をご利用下さい。
- ・駐車設備がございませんので電車、バスをご利用下さい。



大阪教育大学附属特別支援学校（研究部研修係）

〒547-0027 大阪市平野区喜連4-8-71 （上記の地図をご参照ください）

TEL 06-6708-2580・2590 FAX 06-6708-2380

一人ひとりの発達に寄り添う
2010年度 ムーブメント教育・療法夏期セミナー 申込書

2010年 月 日

希望会場	信越大会	<input type="checkbox"/>	受付番号 (事務局用)		
	大阪大会	<input type="checkbox"/>			
	関東大会	<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> 保育・教育 <input type="checkbox"/> 療育			
ふりがな					女 男
氏名					
自宅住所	〒 - TEL () FAX () E-mail				
会員登録 認定登録	有 無	初めての 受講		金額	円
勤務先名等					
勤務先 所在地	〒 - TEL () FAX () E-mail				

◎当協会では、『個人情報の保護に関する法律』及び関連法令等を遵守し、この申込書の内容は受講関係事務処理のため
 のみ使用させていただきます。(特定非営利活動法人日本ムーブメント教育・療法協会)

【受講のお申し込みは、申込先をご確認のうえ、FAX(又は郵送)してください。】

- 信越大会 8月21日(土)・22日(日)
 申込先：〒399-0021 長野県松本市寿豊丘811 NHOまつもと医療センター
 中信松本病院 療育指導科療育指導室 JAMET信越支部
 TEL・FAX 0263-57-2096
- 大阪大会 8月28日(土)・29日(日)
 申込先：〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台1-30-1 JAMET大阪支部 高井照隆
 TEL 090-9995-5223 FAX 072-367-0713
- 関東大会 9月25日(土)・26日(日)
 申込先：〒144-0056 東京都大田区西六郷4-20-6 行道福祉会内 JAMET本部事務局
 TEL 03-3738-1094 FAX 03-3738-1172

受講申込みについて

- ①受講をご希望の方は、同封の『申込書』に必要事項をご記入のうえ、各会場担当の申込先へFAX又は郵便でお申し込みください。
- ②ご氏名、受付番号入り受講票（郵便振替番号又は銀行口座番号入り）をお送りいたします。受講票到着後1週間以内にご入金ください。
- ③受講当日は、受講票に支払票写しを貼付してお持ちください。
- ◎ご不明な点は、担当支部又は本部事務局へお尋ねください。

受講料 登録会員 9,000円／一般 10,000円／学生 7,000円

セミナーへのおさそい

ムーブメント教育・療法は、和光大学現代人間学部教授（横浜国立大学名誉教授）小林芳文博士が、1977年に初めて日本へ紹介してから33年が経過しました。



ムーブメント法のすばらしさは、一人ひとりの自主性を大切にし、人間尊重を基本理念としていることです。

「みんなの喜びと健康と幸福感の達成」を目標に、からだ〈動くこと〉とあたま〈考えること〉とこころ〈感じること〉の調和のとれた発達をめざします。

乳幼児から高齢者まで、元気な方も障がいのある方も支援される方も応援する方も、活動場面では笑顔と拍手は絶えることがありません。喜び溢れる遊びを学問にまで高めたのがムーブメント教育・療法です。

今や、全国で約4000名の方々が認定指導者資格を取得されて、各職場であるいは地域で活躍されています。今年は全国3会場でセミナーを開催いたします。

どなたにも親しみやすい講習内容です。実技・実践を中心にした夏期セミナーで、感動を共有できる幸せを実感されますようご案内いたします。



MOVEMENT EDUCATION & THERAPY



〈一人ひとりの発達に寄り添う〉

ムーブメント教育・療法夏期実践講座

主催 特定非営利活動法人 日本ムーブメント教育・療法協会
信越支部・大阪支部・関東支部

共催 国際ムーブメント教育・療法学術研究センター

(注1) 各会場共に定員になり次第締め切らせていただきます。
(最終申込み受付は、各会場とも開催1週間前です。)

(注2) 講師、内容は都合により変更になる場合があります。予めご承知おき
くださいますようお願いいたします。

特定非営利活動法人 日本ムーブメント教育・療法協会
〒144-0056 東京都大田区西六郷4-20-6
TEL. 03-3738-1094 FAX. 03-3738-1172 URL <http://jamet.jp/>

発達を援助する医療・療育の実践講座

信越大会 8月21日(土)・22日(日) (定員:150名)

会場:松本市Mウイング 大ホール 長野県松本市中央1-19-21

8月21日(土) 12:30(受付)～17:40		
12:00	ー受付ー	
12:30	♪ nozomi gazing quartet ♪による生演奏	
13:00	ーオリエンテーションー	
13:15	〈理論〉フロスティグのムーブメント教育・療法	
14:15	～そのポイントと実践をつなぐ～	小林 芳文
14:15	〈報告〉家族を支えるムーブメント教育・療法	
14:35	①ムーブメント教育との出会いからこれまで	谷口恵美子・谷口 智哉
14:55	②ムーブメント療法との出会いからこれまで	三沢まつみ
15:15	報告を受けて	コーディネーター:小林 芳文
	ー休憩ー	
16:25	〈理論・実技〉音楽ムーブメントの実践	
17:35	～動きと音楽の効果的な活用方法～	飯村 敦子
17:40	ー終了ー	
8月22日(日) 9:00(受付)～16:10		
9:00	ー諸連絡ー	
	〈実践報告〉	
9:10	①重症心身障害児(者)病棟における実践	和田めぐみ
9:30	②QOLを高めるための重症児施設における展開	高橋亜希子
9:50	③特別支援学校における重複障害児への取り組み	大塚美奈子
10:10	④通園施設利用者への支援	栗山 友子
10:30	⑤重症心身障害児(者)病棟でのムーブメント活動10年の歩み	神谷 直美
10:50	NHOまつもと医療センタームーブメントチーム	
10:50	〈実践報告を受けて〉	
11:05		
	ー休憩ー	
11:15	〈講義〉特別支援教育に生かすムーブメント教育	
12:10	～IEPを視座にして～	阿部美穂子
12:10		
13:00	ー昼食・休憩ー	
13:10	ーホットタイムー	
13:10		
13:10	〈講演〉医師の立場から重症心身障害児(者)を支援する	
14:20		田中総一郎
	ー休憩ー	
14:30	〈実技〉ムーブメント遊具の効果的な活用方法	
15:40	～利用者・受講者の皆さんと～	小林 芳文
15:40	〈質疑応答〉	
16:00	〈フィナーレ〉 松本ほんぼん	
16:10	ー終了ー	

発達を援助する教育・福祉の実践講座

大阪大会 8月28日(土)・29日(日) (定員:200名)

会場:大阪国際会議場 1003会議室 大阪市北区中之島5-3-51

8月28日(土) 12:30(受付)～16:30		
12:30	ー受付ー	
12:50	ーオリエンテーションー	
13:00	〈実技・実践報告〉大阪ムーブメント教育研究会の取り組み	
14:00	～子どもムーブメント教室の仲間と一緒に～	金川 朋子
14:00	〈解説〉実技指導のポイント	
14:20	～これからのムーブメント教育～	小林 芳文
	ー休憩ー	
14:30	〈講演・実技〉発達支援に活かすムーブメント教育・療法	
15:20	～ムーブメント遊具・教具の活用～	小林 芳文
	ー休憩ー	
15:30	〈講演・実技〉ムーブメント教育による自閉症児及び周辺児の支援	
16:30		是枝喜代治
8月29日(日) 9:00(受付)～16:30		
9:10	〈実技・実践報告〉特別支援学級におけるムーブメント教育	
10:20	～明日の授業に活かすアイデア～	並木 淑乃・上野 敦子
	ー休憩ー	
10:30	〈実践報告〉	
11:00	①ムーブメント教育・療法で育った我が娘の成長	大崎 恵子
11:30	②保育園でのムーブメント教育の活用	中西亜季子
12:00	③特別支援学校でのムーブメント教育の実践	奥村 操子
	ー昼食ー	
13:00	〈実践報告・実技〉楽しい健康づくりのためのシルバームーブメント	
	～あたま・こころ・からだの活性化～	金川 朋子・川端 智美
14:10	大阪ムーブメント教育研究会スタッフ	
14:10	〈解説〉実技指導のポイント	
14:30	～ゆっくり、楽しくできるニューリハビリテーション～	小林 芳文
14:30	〈質疑応答〉	
14:50	ーホットタイムー	
	ー休憩ー	
15:10	〈フィナーレ〉音楽ムーブメント in 大阪	
16:20	～大阪セミナー5周年記念ファンタジー～	飯村 敦子
16:20	〈閉会セレモニー〉	
16:30		

(注1)各会場の講師、内容等はやむを得ない事情により変更になる場合があります。あらかじめご承知おきくださいませうようお願いいたします。

(注2)受講のお申し込みは、事務処理の正確さ迅速さのためにも、各会場の担当支部をご確認のうえ、FAX又は郵便でお送りください。

発達を援助する保育・教育・療育の実践講座

関東大会 9月25日(土)・26日(日) (定員:250名)

会場:大田区産業プラザPiO コンベンションホール&C会議室 東京都大田区南蒲田1-20-20

9月25日(土) 9:30(受付)～15:30		
9:30	ー受付ー(4階:コンベンションホール ホワイエ)	
10:00	コンベンションホール(250名)	〈基調講演・全体討議〉
11:45		ムーブメント教育・療法の基礎
11:45		ー事務局連絡ー
12:00		(指導者資格認定制度等について)
		ー昼食ー
13:00	各(20分)	コンベンションホール(190名)
		〈保育/教育関係〉(話題提供)
		①大学をコアにした保育士のスキルアップ支援
		飯村 敦子
		②特別支援学級での取り組み
		大越 敏孝・丹沢 法明
		③特別支援学校での取り組み
		川本 奏
14:00	C会議室(60名)	〈療育関係〉(話題提供)
		①相模原地域での保護者支援
		小林 保子
		②重症心身障害児(者)への取り組み
		柳澤美恵子
		③重度重複障害児への取り組み
		佐藤 洋子
		ー休憩ー
14:15		〈討論会〉話題提供を受けて
15:30		ー終了ー
9月26日(日) 9:00(受付)～16:30		
9:00		ー受付ー
9:30		〈理論・事例〉一人ひとりが輝くMEPA-Rの活用
10:30		岡部 周子・郡司 茂則
10:40		〈保育実技〉クリエイティブ&ファンタジーを実現する保育
11:40		佐々木了子・飯村 敦子 よいこの保育園保育士
11:40		〈保育実技を受けて〉ムーブメント教育のポイント
12:00		～ゆっくり、楽しく～
		小林 芳文
12:00		ーホットタイムー
12:15		ー昼食ー
13:15		〈演習〉創造的ムーブメントの基礎と応用
14:15		大橋さつき
14:20		〈講演〉国語・算数ムーブメントの活用
15:20		根立 博
15:20		〈実技〉笑顔、笑い、パワフル、ムーブメント教育の実践
16:20		足立 朋子・井澤 郁子・梅川 佳子
16:30		ー終了ー

講師紹介 [信越大会・大阪大会・関東大会(3会場兼務→各会場担当順)]

小林 芳文 JAMET会長/和光大学現代人間学部教授(横浜国立大学名誉教授)
 飯村 敦子 JAMET理事・専門指導員/鎌倉女子大学児童学部教授
 谷口恵美子 JAMET上級指導者
 谷口 智哉 JAMET上級指導者補
 三沢まつみ B型通園施設すてっぷ保護者
 和田めぐみ NHO甲府病院療育指導室保育士
 高橋亜希子 JAMET中級指導者/相模原療育園保育士
 大塚美奈子 JAMET専門指導員/長野県立上田養護学校自立活動専任
 栗山 友子 JAMET中級指導者/B型通園施設すてっぷ保育士
 神谷 直美 NHOまつもと医療センター中松本病院看護師
 阿部美穂子 JAMET専門指導員/富山大学人間発達科学部准教授
 田中総一郎 宮城県拓桃医療療法センター小児科医師
 金川 朋子 JAMET専門指導員/大阪教育大学附属特別支援学校教諭

是枝喜代治 JAMET専門指導員/東京福祉大学教授
 並木 淑乃 JAMET専門指導員/鎌倉市立腰越小学校教諭
 上野 敦子 JAMET上級指導者/鎌倉市立玉縄小学校教諭
 大崎 恵子 JAMET上級指導者/ムーブメントサークルアンダンテ代表
 中西亜季子 JAMET初級指導者/神戸同朋にこここ保育園保育士
 奥村 操子 JAMET上級指導者/鳥取県立白兎特別支援学校教諭
 川端 智美 JAMET上級指導者/介護福祉施設「アイリス」指導員
 當島 茂登 JAMET理事・専門指導員/鎌倉女子大学児童学部教授
 安藤 正紀 JAMET専門指導員/神奈川県立相模原養護学校副校長
 藤村 元邦 JAMET理事・専門指導員/東京都立東大和療育センター相談科長
 新井 良保 JAMET専門指導員/鎌倉女子大学児童学部教授
 大越 敏孝 JAMET上級指導者/茅ヶ崎市立梅田小学校教諭
 丹沢 法明 JAMET上級指導者/茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校教諭

川本 奏 JAMET上級指導者/愛媛大学教育学部附属特別支援学校教諭
 小林 保子 JAMET専門指導員/東京福祉大学短期大学部教授
 柳澤美恵子 JAMET専門指導員/NHO下志津病院療育指導室主任保育士
 佐藤 洋子 JAMET上級指導者/東京都立清瀬特別支援学校教諭
 岡部 周子 JAMET上級指導者/茨城県立あすなろの郷さくら寮副寮長
 郡司 茂則 JAMET上級指導者/茨城県立あすなろの郷地域生活支援センター主任
 佐々木了子 JAMET専門指導員/よいこの保育園園長
 大橋さつき JAMET専門指導員/和光大学現代人間学部准教授
 根立 博 横浜国立大学附属特別支援学校教諭
 足立 朋子 JAMET上級指導者/堺市立東浅香山小学校教諭
 井澤 郁子 JAMET中級指導者/堺市立三宝小学校教諭
 梅川 佳子 JAMET中級指導者

研修講座 「応用行動分析学（ABA）による自閉症指導の最前線」

関西国際大学子育て支援センター主催
センター長 藤田 継道

平成19年度から始まった特別支援教育は4年目を迎え、障害のある子どもの指導法はかなり進んできました。しかし、指示が通らない、自傷・他傷やパニックがきつい、言葉の獲得が困難、言葉によるコミュニケーションが困難、友達と遊ばないなど多様な問題を抱えている自閉症のお子さん、あるいは知的な遅れや言語的な問題がほとんどないのに、相手の立場に立って考えたり、自分の欲求や衝動を抑制することが困難で、自分の考えに強く固執してしまうために対人トラブルが絶えない・いじめにあい不登校になっている・家庭内暴力におよんでいるといった困難をかかえている高機能自閉症・アスペルガー障害の子どもの指導・対応に困っていらっしゃる先生方や保護者の方は多いようです。今や応用行動分析学（ABA）なしにはこのような問題の解決ははかれません。

このたび、我が国においてABAに基づく自閉症の研究と指導・教育の第一線でご活躍中の「超一級の研究者・臨床家」お二方をお招きして標記の研修講座を企画いたしました。

応用行動分析学（ABA）や、応用行動分析学（ABA）に基づく自閉症の指導法について研修したいとお考えの先生方や保護者の方々、早期検診や療育に携わっておられる関係者の方々のご参加をお待ち申し上げます。

- <主 催>：関西国際大学子育て支援センター
<後 援>：兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、尼崎市教育委員会
<日 時>：平成22年8月21日（土）10時～17時
<場 所>：関西国際大学 5階 507講義室（裏面の地図をご参照ください）
<日 程>

9:00	10:00	11:00	11:10	12:10	13:30	14:30	14:40	15:40	15:50	16:50	17:00
受 付	講義① (中野)	休 憩	講義② (中野)	昼 休	講義③ (中野)	休 憩	講義④ (井上)	休 憩	講義⑤ (井上)	質 疑 応 答	閉 会 式

<講師紹介と担当講義>

中野良顯先生（筑波大学教授・上智大学教授を経て、現在 NPO 法人臨床教育研究機構理事長・東京成徳大学大学院教授、前日本行動分析学会理事長、自閉症の高密度集中指導法＝ロバース法＝日本では ABA で知られる＝で世界をリードするロバース博士の高弟のお一人。この方法の日本の代表者です。）

講義①＝問題行動の見方と指導方法、学習態度の形成、言語の基礎をなす認知機能の指導

講義②＝言語指導

講義③＝友達との遊び方の指導

井上雅彦先生（鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学講座教授、日本発達障害学会評議員、日本行動分析学会常任理事・編集委員、日本行動療法学会監事、鳥取では附属病院・学校と連携して自閉症スペクトラム児・者の支援にあたっています。最近では特に二次障害を持つ子どもたちのカウンセリングや指導を行いながら、早期の家族支援としてのペアレントトレーニングの普及に取り組んでいます。）

講義④＝高機能自閉症・アスペルガー障害への青年期の支援・不登校・家庭内暴力へのアプローチ

講義⑤＝ペアレントトレーニングと家族支援プログラムを地域に広げる

<参加費用>：8,000円（当日受付でお支払いください）

<申し込み方法>：「ファックス」または「メール」に以下の必要事項を書いてお申し込みください。

◎申し込み先＝関西国際大学子育て支援センター Fax：06-6496-4339, E-mail：chappy@kuins.ac.jp

◎記入事項＝ ①8月21日の研修講座に参加します、②お名前、③〒と住所、④電話とFax番号、⑤メール・アドレス、⑥職業（よろしければ）⑦保護者かどうか、⑧保育の必要性とお子さんの年齢・特徴

<締め切り>8月17日(火)午後5時

<受付完了のご連絡>「ファックス」または「メール」で「受付票」をお送りします。21日当日この受付票を持参し、受付でご提示ください。（問い合わせ（月～木）：子育て支援センター＝06-6496-4339）

<裏面（うら）に続きます>

